

令和2年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【必修領域】全ての受講者が受講する領域		
講習の名称	【必修】教育の最新事情D(幼・小・特支教諭向け)		
開設日	令和2年8月1日(土)	講習時間	6時間
主な受講対象者	全教員	受講人数	110人
講習の形態	インターネット講習		
担当講師	高柳 元、井邑 智哉、日野 久美子		
講習のねらい・到達目標	講習全体を通して、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策動向についての理解及び学校の内外での連携協力についての理解をする。		
講習内容	子ども観や教育観などの教職についての省察の方法、子どもの発達や変化についての理解と特別支援教育の視点からの具体的な実践、個々の子どもへのカウンセリングマインドをもった対応の方法など、教育の最新状況と現代的な課題やニーズを踏まえた知見を提供する。		
評価方法・基準	成績評価は、各講習の担当者が行う試験の成績や、講習への出席状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	試験問題は講習日当日にメールにて送付します。解答は受験者本人が自署にて行い、提出は郵送にて行う。	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00～10:30 (90分)	高柳 元	子どもに求められる能力観を基軸とした授業づくりの視点と、その実現に不可欠な教師の資質・役割と学級経営の方法論について考察する。子ども観・教育観について、及び教育的愛情、倫理観、順法精神など教員に対する社会的要請の強い事項についての議論と省察を行う。	
II 10:45～12:15 (90分)	井邑 智哉	情報が溢れる現代において、集中、根気、計画といったことが難しくなっている。ここでは、時間管理、マインドセット等の研究知見をもとに、子どもの自己コントロール力の育成について議論する。	
12:15～13:15	昼休み		
III 13:15～14:45 (90分)	日野 久美子	近年の特別支援教育の動向を踏まえ、脳の働きや認知機能から発達障害を理解すると共に、子どもの問題行動への基本的な対応について考える。	
IV 15:00～16:30 (90分)	日野 久美子	筆記試験 【資料の持ち込み（不可） ※客観(選択)テストを中心とする】	
受講(視聴)に当たって準備しておくもの			
予習について			
受講上の注意			